

輝く!地域へ飛び出すJET-ALT

取組の主体			取組の対象				地域の国際化			特色ある取組				
JET-ALT	任用団体	CIR等との連携	児童・生徒 未就学児 小学 中学 高校				教員	住民	異文化理解	地域活性化	多文化共生	長期休業中の取組	配置の工夫	デジタルツールの活用

No.21 イーハトーブの森 ～英語で未来を拓くワークショップ～

実施時期：令和4年5～6月

任用団体名：岩手県

取組のポイント

- 希望する県内の小学生、中学生、高校生が、JET-ALTや参加児童生徒と英語で未来を語り合うワークショップを開催。
- 参加児童生徒の英語力向上を目指すとともに、グローバル意識の涵養、グローバル意識の向上を目指す。

任用団体の基本情報

人口：1,168,771人

※令和5年4月1日現在

JETプログラム参加者の人数：(ALT) 17人 (CIR) 0人 (SEA) 0人

学校数：中学校1校、高等学校63校、特別支援学校14校

取組の背景・課題

東日本大震災津波の発災以降、多くの外国人が岩手を訪れて県民との交流を深めるとともに、本県から多くの児童生徒が海外に招かれるなど、県民が世界とつながる機会が増加している。また、グローバル化や情報化が進展する中、広い視野を持って、岩手と世界をつなぐ人材（グローバル人材）、国際的な視野を持って地域で活躍する人材（グローバル人材）の育成が求められている。ゆえに、本県では国際交流の機会拡充や深化を目指している。

そこで、2015年度（平成27年度）に、岩手県環境生活部若者女性協働推進室との連携により、「希望郷いわてグローバル人材育成事業」の構成事業の一つとして、英語でのワークショップを企画した。現在は、岩手県ふるさと振興部国際室と連携し、「いわての地域国際化人材育成事業」の一つとして実施している。

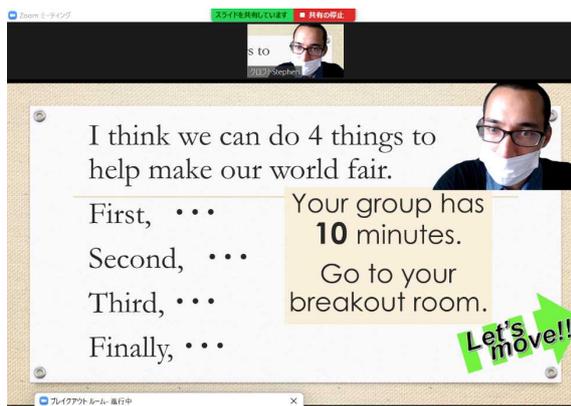
取組の内容

- 岩手県教育委員会学校教育室が中心となって、国際室と連携しながら、3か月かけて、ワークショップの準備を行った。
- 講座開催2か月前に、各学校を通じて県内の児童生徒（小学校5年生～高校3年生）へ事業について周知し、参加募集を行った。その際、市町村教育委員会や私立学校担当課へも事業周知への協力を依頼した。また、岩手県のホームページを活用し、事業について広く宣伝した。
- 令和4年度は、オンライン形式で実施し、ツールはZoomを利用した。5月21日（土）にベーシックコースで2時間、6月25日（土）にアドバンスコースで3時間のワークショップを実施した。

取組の内容（続き）

- CEFRのA1レベルの英語力を目標とする「ベーシックコース」（小学5年生～高校3年生対象）と、CEFRのA2レベルの英語力を目標とする「アドバンストコース」（中学1年生～高校3年生対象）の2コースを用意。中学校1年生～高校3年生まで62人の参加者が集まった。
- 参加児童生徒は、県教育委員会が設定したテーマについて、JET-ALTや他の参加者と英語でディスカッションを行う。テーマは以下のとおり。
 - ①平和について、②世の中にある不平等について

- JET-ALTは、ディスカッションの中で、活発な議論が行われるための雰囲気づくりを行いながら、進行役を担った。また、参加者に質問を投げかけることで、テーマに関する参加者の深い理解と思考を促した。さらに、参加者が英語で考えを発信できるよう、語彙や表現等のサポートを行った。



ワークショップで参加者と共有した画面

取組の成果・今後の展望

参加した児童生徒からは、「実際にネイティブの人と交流する機会を持つことが英語を話せるようになることへの近道であると感じた」、「海外の人と楽しく会話ができるくらいの英語力を身に付けたい」「外国の方と互いの文化等を伝え合うことで、友好的な関係を築き、通じ合うことができると感じた」等、今後の英語学習や国際的な活動に対する前向きな感想が挙げられた。

参加した児童生徒の中には、自分の考えを英語で外国人講師に伝える楽しさや充実感を味わう一方、語彙や文法等をさらに身に付け、より多くのことを伝えたいという思いを改めて持った参加者もいた。

今後も、外国人講師が話す英語に触れたり、異なる文化やアイデア等に触れる機会を設けることで、英語力、グローバル意識、グローバル意識の向上を図っていく。

問合せ先

担当部署名：岩手県教育委員会学校教育室

T E L : 019-629-6147

M A I L : DB0003@pref.iwate.jp

U R L : <https://www.pref.iwate.jp/kyouikubunka/kokusai/kokusaikouryu/1006919/1006921.html>

